

## 8 自由記入意見

本調査では、最後に男女平等や男女共同参画社会について感じていることを自由に記述していただきました（問 25）。回答者は 87 名で、その回答を 8 つに分類すると 94 件の回答数に分けることができます。以下に分類と件数をまとめるとともに、その中から代表的な意見を抜粋していきます。

分類	件数
<b>男女平等意識</b>	<b>49</b>
性別を踏まえた男女平等	6
性別によらない男女平等	6
社会に対する認識	6
性別役割に関する固定観念について	6
平等概念について	9
それぞれの意識の向上について	12
相手の理解	4
家庭生活に関して	4
職場・労働条件に関して	8
育児・介護施設に関して	5
教育に関して	3
玉村町へ	12
男女共同参画について	4
本調査に関して	3
その他	6
計	94

### 男女平等意識

#### 性別を踏まえた男女平等

- ・ 男女平等の件、平等もけっこうですが、男性は男性でないと無理、女性は女性でないとできない（仕事、家事、その他もろもろ）事が出てきます。その所をよく考えて、男女平等ということを考えないと。また、不自然になってきます。（40代男性）
- ・ 男女平等とは、男性には男性しか出来ない事をする、女性には女性しか出来ない事をするのが男女平等の本当の意味ではないでしょうか。（50代男性）
- ・ 男性にしかできないこと、女性にしかできないことをふまえての男女平等が望ましいと思います。（40代女性）

#### 性別によらない男女平等

- ・ あえて男・女とわけて考えなくても、一人の人間として人格を認めていけば、おのずと平等になるのではないのでしょうか。それを受け入れる社会を作りたいと思います。（50代女性）

- ・ 男性にも女性にもというよりその人個人でしかできないことがある訳で、その個性を尊重するという考えを持ってほしいです。家事や育児は女性の仕事と決めつける人が多いが、それは今までの固定観念から来る発想だと思います。その辺りの一人一人の思想の自由を尊重される社会ができればうれしいです。(30代男性)
- ・ 世の中には様々な考えの人がいるので、それぞれの考えが尊重される世の中になったら良いなと思います。男女というくくりだけではなく。(20代女性)

### 社会に対する認識

- ・ 私自身は社会の中で、男女差別的なことを感じる場面に直面したことはありません。私が男性だから気になっていないだけなのでしょうか？(20代男性)
- ・ 男女平等を考えるとという点で男尊女卑という古い考えがある。(30代男性)
- ・ 前よりは平等になりつつあるが、まだ男性が強い社会であると思う。(20代男性)

### 性別役割に関する固定観念について

- ・ 家庭も仕事も男女がそれぞれ分担して、生活をするような社会になってほしい。男女雇用機会均等法が制定された今でもまだ男女の差別は様々な場所で多く見られると思います。でもそれではだめだと思います。男は「仕事」、女は「家庭」といった固定観念を頭から崩していかないと、何も結局変わらないと思います。(20代女性)
- ・ 本当に男女平等が良いのか少々不安があります。現在の子ども達を見ると母親の愛が不足している気がします。子どもを育てるべき母の時間までも平等という言葉で片付けしまっている様な気がします。私自身よく分からないというのが本当でしょうか。子育てに必要な時の女性は「絶対必要」と考えるのはおかしいでしょうか。全て男女平等で思い違いをされているのではないのでしょうか？(50代男性)

### 平等概念について

- ・ 男女差別と男女区別を混同している面がある。この辺をもっとはっきりさせた方がよいのではないか。(「男」と「女」、これは性の区別の言葉であるが、差別の言葉ではない) 教育の場でも職場でももっと認識をしてほしい。(40代男性)
- ・ 男女平等といっても男性でなければ出来ないこと又女性でなくては出来ないことはたくさんあると思う。平等という定義をもう一度きちんとすべきではないでしょうか。何から何まで男女平等というのはおかしいと思う。(60代女性)

### それぞれの意識の向上

- ・ 女性自身に自立心を持たせるための環境作りが必要。女性だからという甘えを一切捨てる、そのための女性が勉強できる講座等を町で行ってほしい。(60代男性)
- ・ 男性自身の自覚を促したい。日本の社会はまだまだどこかで男性は女より上にいたいと思っている男性が年配者ほど多く見られます。政治家を見ていても感じます。(70代女性)
- ・ 何らかの働きかけを行って制度を改善してゆくことには益があると思います

が、最も効果があるのは一人一人の意識の改善だと思います。(40代女性)

#### 相手の理解

- ・ お互いが都合よく“男女平等”と言い張って、男だからとか、女のくせにと突っぱねるものではないと思います。思うに、世の中のモラルが乱れてきて、自己中心が多くなり、「思いやり」や「いたわりあい」がなくなってきたためではないでしょうか。(40代女性)
- ・ 相手の立場を理解して、接すれば道は開けると思う。気分によって態度が変わる人や何か欠けている人が差別したり、毛嫌いする人が多い。(50代男性)

#### 家庭生活に関して

- ・ 男女がお互いに気持ちを割って話し合い、信頼関係を持って生活することのすばらしさを多くの人が体験していれば、男女共同参画社会に近づくとと思います。家庭で男女が仲良く過ごすことが基本であると思います。(50代男性)
- ・ 男女共同参画社会と云っても、良い家庭を作らなければ子どもも社会も国も良くならないと思います。(70代女性)

#### 職場・労働条件に関して

- ・ 男女雇用機会均等法は男女平等を目指していても実際就職活動をしてみると採用者数の中には女性が含まれていなかったりする場合があります、逆に不利になるような事があるのが残念であり、より男女不平等を促進させてしまっている場合があると聞いたことがある。Ex.「募集100名」とあってもはじめから男性100名しか募集していなく、女性は対象外。よりあいまいになっていくおそれあり。(20代女性)
- ・ 男女共同参画社会が実現すればすばらしいことだと思う。一番願うことは、職場での平等である。未婚のため家庭でのことはわからないが、出産イコールやめる、産休のない職場、妊婦を疎ましく思うような雰囲気を感じるなど、女性も一生働いていけるような社会にしたい。法律が出来ても何も変わっていない気がする。公務員のような安定した身分制度がすべてにあればよい。古い考えを持つ人をはじめからあきらめている女性の意識を変えていきたい。(20代女性)
- ・ 女性が結婚、出産を行うと社会復帰が難しい現状が子どもの少子化にもつながっていると思います。もっと再就職を手助けしてもらえる場を増やしてもらいたい。(20代女性)

#### 育児・介護施設に関して

- ・ 幼稚園、保育園、ともに、もっと安くあずかってもらいたい。あずけやすくなればそれだけ働く女性にも増えると思うし、そのことが、女性が社会の場に出ることにつながると思う。母子家庭だけでなく、父子家庭にも補助金を出すべきである。子どもがいると、病気や怪我でやむなく仕事を休まなければならないことが多いが、男性が会社を休むことは快く受け入れてもらえないことが現状である。(女性もだが)普通に働いている男性とは、同じように働けなくなる可能性が父子家庭になると思うので、そんな状態になっても不安なく生活できる環境を作ってあげる社会になってほしい。(20代女性)

- ・ もっと男性にも子育てにかかわって頂きたい、そして女性にも働く場所を提供してほしい。その為にも「待機児童」などという言葉がなくなるよう保育所などの充実を行政はするべきだと思う。(20代女性)
- ・ 幼稚園、保育所などの不足のせいもあり、女性は出産をすると働きたくても働けない人もたくさんいて、男女平等ではないとふつふつ思います。もっと育児するに当たっての国や県、市の助けが今一番必要です。(20代女性)
- ・ 玉村町立の介護施設を一ヶ所ではなく作っていただきたい。町内にはバスも循環するようになりありがたいと思っています。玉村町ですと近くの大きな病院となると伊勢崎の病院だと思しますので、病院の方にもバスの運行をお願いできたらと希望いたします。付き添いで病人を助けるにも自動車に乗れない者にはどうしても足になるバスが必要です。地域活動、ボランティアの運動でお昼のお弁当サービスなど希望します。一人暮らしの方、病気で食事を作るのにたいへんな人たちに町の支援いただき、このような活動が出来たらと節に願います。(60代女性)

### 教育に関して

- ・ 幼稚園からの教育が重要と思います。幼児期からの教育がしっかりとされて育つ子どもは社会人になっても大丈夫だと思います。(60代女性)
- ・ まず家庭の中の男女平等だと思います。その前に男女平等意識を育てるための学校教育の充実だと思います。(60代女性)

### 玉村町へ

- ・ いろいろな規制があるかもしれませんが、玉村町はパイオニア的精神を持ってほしいと考えています。たとえば、議員の数を男女半々として投票を2票するとか、役場職員も男女同数、管理職も同数とする。保育園、幼稚園、小中の職員も半々。特に、小学校・中学校が女子と男子共学なのに、公立の古い学校が別学のままで、男女共同参画うんぬんしている行政の姿勢、県民の感覚がなさない限りです。小さい町だからこそできることを恐れず、ひるまず実現してほしい。これは町のレベルではないかもしれませんが、県立女子大学を共学にして、教育学部を新設して、群馬県を教育県にしたいものです。新島襄は、教育は200年の計だと言っています。町立より市立、県立より国立といったお上志向をこころへんで改めていくことが女より男ではない社会を創る原動力となるような気がします。(50代女性)
- ・ 玉村町の町議を見ると、みな年寄りの農家をしながらの人が多く、まだ姑嫁の関係など、家庭内での男女平等もなっていない人たちが動かしている気がする。玉村町全体が古臭いイメージである。もっと若い人を起用してほしい。選挙の時だけ公平・平等などと言っているが、自分の出身地区のことだけ考えず、自分の利より玉村町全体をかんがえてほしい。(50代女性)
- ・ 区長さんなどはほとんどの方が70代前後であるように思う。大変失礼な申し上げ方になるが、その年代の方は、例えば「夫唱婦随」とまでは行かなくても、こうした部分(町を作る。町の決めたことなど)は、男がするものだという意識が定着してしまっているのではないだろうか？まずは町全体、女性も含め、「男女共同参画」などへの意識の持ち方から、皆が持たないとなかなか難しいと思う。(30代女性)

- ・ 役場の職員の管理職の中に女性が何人かいるか分からないが、女性の考え方も、少しはとり入れて。(40代男性)
- ・ 役場に行っても、女性の課長や部長はいますか？もっと女性を採用すべきだと思います。(50代男性)
- ・ その他(別件等)

### 男女共同参画について

- ・ 今迄の私の70年近い人生の経験から言うと、組織の中では意見を言う場にさえ、出させてもらえなかった。機会を与えられない。いくら仕事ができても関係ない。法律ができ制度ができてもそれを運用するのは男性です。第一歩は法律や制度を作る段階で女性の意見を入れられる様審議会や調査会等に半数は登用すべきと思う。人口の半分は女性である筈。男だけで社会は成り立っているわけではない。(60代女性)
- ・ 男女共同参画社会の形成については、本人の前向きな心と行政からの平等な町民選出のチャンスが与えられること。玉村町に長く住んでいる人たちだけが、順番で参画のチャンスを与えられるのは、他にもよい人材があり、その人たちをうまく生かせないことは、玉村町の損失であり、広い視野に立った考え方がとり入れられないと思います。時間が充分取れない人でも参画できるように、情報を広く伝えたらと思います。(50代女性)
- ・ 「男女共同参画社会基本法」が平成11年に制定されたことは、全然知りませんでした。自分の周りでもまったく知りません。(40代男性)

### 本調査に関して

- ・ 以前、県から同じようなアンケートを受けました。玉村町も県と同じくらい、もしくはそれ以前20年前くらいから取り組んでほしかったと思います。(50代女性)
- ・ 戦前、戦後を生きて平成の世を歩みつづけている者として、今回行政の取り上げた男女共同参画社会に関するアンケート調査は町政施策の在り方として重い意義を有すると思はれる。今回の調査のみならず、行政は混住化いちじるしい町の実体をふまえ、広い分野に於ける町民の意識を把握することが意務である。(70代男性)